

1. 試験区分・募集人員・出願資格・入試日程・選抜方法・出願書類・入学検定料等一覧

特別選抜 I 英語等有資格型(自己推薦入試)

募集学部・学科・専攻、年次、募集人員、修業年限

学部	学科	専攻	年次	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	第1年次	12名
		英語コミュニケーション専攻		8名
		英語教育専攻		4名
	フランス語学科	6名		
	中国語学科	5名		
世界教養学部	世界教養学科	6名		
	国際日本学科	4名		
世界共生学部	世界共生学科	6名		
現代国際学部	現代英語学科	6名		
	国際教養学科	6名		
	グローバルビジネス学科	6名		

修業年限 4年

入学時期

2019年 4月

出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2019年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)の資格を有するもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

(4) 出願する学部・学科・専攻、資格

学部	学科	専攻	資格 (いずれか)
外国語部	英米語学科	英米語専攻	実用英語技能検定試験(英検) 2級以上 実用英語技能検定試験(英検) CSEスコア1980点以上 TOEFL iBT スコア52点以上 TOEIC (L&R) スコア550点以上 IELTS 5.0以上 ケンブリッジ英語検定試験 B1 Preliminary (旧略称 PET)以上 ケンブリッジ英語検定試験 スケールスコア140点以上 GTEC for STUDENTS 570点以上 GTEC (3技能版) 570点以上 GTEC (4技能版) 960点以上 GTEC CBT 880点以上 TEAP (4技能パターン) 225点以上 TEAP CBT 420点以上
		英語コミュニケーション専攻	
		英語教育専攻	
	フランス語学科		
	中国語学科		
世界教養学部	世界教養学科		
	国際日本学科		
世界共生学部	世界共生学科		
現代国際学部	現代英語学科		
	国際教養学科		
	グローバルビジネス学科		

・フランス語学科・中国語学科については、以下も対象となります。

学部	学科	資格 (いずれか)
外国語部	フランス語学科	実用フランス語技能検定試験(仏検) 3級以上
	中国語学科	中国語検定試験(中検) 3級以上 新 HSK 4級以上

※ 資格の等級・スコアについて

資格の有効期限については、一律2年以内とします。よって、有効期限のない資格についても、受験日もしくは合格証明書等の発行日から2年以内を有効期限とします。有効期限が2年を超えるものについては認められませんので注意して下さい。

また、等級・スコアは、オフィシャル(公式・公認)の合格証明書・スコア等により認められたものに限りま

■志望学科・専攻について

第三志望の学科まで登録することができます。なお、英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、志望学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を志望することができます。合否判定は、第一志望の学科・専攻を優先します。

(学科・専攻の前の算用数字は、実際の志望順位を示しています。例1～5は、第三志望の学科まで登録した場合です。なお、英米語学科の3専攻は連続した志望順位でなくても登録可能です。)

- (例1) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻
3 英米語学科英語教育専攻 4 グローバルビジネス学科 5 国際日本学科
- (例2) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻
3 グローバルビジネス学科 4 国際日本学科 5 英米語学科英語教育専攻
- (例3) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語教育専攻 3 グローバルビジネス学科
4 国際日本学科
- (例4) 1 英米語学科英米語専攻 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科
- (例5) 1 世界共生学科 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科

■専願・併願について

本特別選抜は、併願制です。従って、本学の他の入学試験ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

■入学試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2018年 9月 1日(土)～2018年 9月 7日(金) 17時まで
<出願書類郵送締切日> 2018年 9月 7日(金)
[日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2018年 9月29日(土)
- (3) 合格発表日 2018年10月 7日(日)
- (4) 第1次入学手続締切日 2018年10月16日(火) [締切日納付金振込有効]
- (5) 第2次入学手続締切日 2019年 1月25日(金) [締切日納付金振込有効]
- (6) 納付金返還申出期日 2019年 3月30日(土) 13時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

32ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2018年9月7日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■ 選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

学 科	専 攻	選 抜 方 法
英 米 語 学 科	英米語専攻	書類審査 適性検査<外国語(英語)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問>
	英語コミュニケーション専攻	
	英語教育専攻	
フランス語学科		書類審査 適性検査<外国語(英語またはフランス語:出願時届出制)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問>
中国語学科		書類審査 適性検査<外国語(英語または中国語:出願時届出制)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問>
世界教養学科		書類審査 適性検査<外国語(英語)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問>
国際日本学科		
世界共生学科		
現代英語学科		
国際教養学科		
グローバルビジネス学科		

※ フランス語学科・中国語学科を第一志望学科とし、出願資格とは別に、外部語学検定試験を活用する場合、出願時に届け出る適性検査の言語については、活用する外部語学検定試験の資格と同じ言語となるようにして下さい。

■ 外部語学検定試験の活用について

・出願資格とは別に、出願時に、次表の本学が指定する外部語学検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「適性検査」の得点に上限10点を加点し、合否判定を行います。加点対象となる外部語学検定試験の資格・等級・スコアは出願資格の基準とは異なりますので注意してください。

外 部 語 学 検 定 試 験	対 象 学 科 ・ 専 攻
<ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定試験(英検) 準1級以上 ・実用英語技能検定試験(英検) CSEスコア2304点以上 ・TOEFL iBT スコア72点以上 ・TOEIC(L&R, S&W) スコア1095点以上 ・IELTS 5.5以上 ・ケンブリッジ英語検定試験 B2 First(旧略称 FCE)以上 ・ケンブリッジ英語検定試験 スケールスコア160点以上 ・GTEC(4技能版) 1190点以上 ・GTEC CBT 1160点以上 ・TEAP(4技能パターン) 309点以上 ・TEAP CBT 600点以上 	全学科・専攻
<ul style="list-style-type: none"> ・実用フランス語技能検定試験(仏検) 2級以上 ・DELFB1以上 ・TCFB1以上 	フランス語学科
<ul style="list-style-type: none"> ・中国語検定試験(中検) 2級以上 ・新HSK 5級以上 	中国語学科

- ・フランス語学科・中国語学科を第一志望学科とし、外部語学検定試験を活用する場合は、出願時に届け出た適性検査の言語に係る外部語学検定試験のみの活用となります。
 - ・本学が指定する外部語学検定試験のうち、複数の資格を取得していても、加点上限は10点とします。また、「適性検査」の得点が、外部語学検定試験の活用による加点で100点を超える場合でも、「適性検査」の得点は100点(満点)を上限とします。
 - ・外部語学検定試験の活用を希望する場合は、出願時に届け出て下さい。出願後の追加・変更は認められません。
 - ・外部語学検定試験の有効期限については、一律2年以内とします。よって、有効期限のない外部語学検定試験についても、検定試験の受験日もしくは合格証明書等の発行日から2年以内を有効期限とします。有効期限が2年を超えるものについては認められませんので注意して下さい。
- また、等級・スコアは、オフィシャル(公式・公認)の合格証明書・スコア等により認められたものに限りま。

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試課に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備なものがある場合は、受付できませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。

注2) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1) ネット出願確認票 【右記試験区分共通】 所定用紙印刷	<p>ネット出願確認票は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別選抜Ⅰ 英語等有資格型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅱ 国際社会志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 世界人材志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ アジア事情探究型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試 <p>の試験区分において共通です。従って、<u>複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</u></p> <p>画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷して下さい。</p>
(2) 入学志願票 本学所定用紙 A	「3. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外での海外での在留内容について記入して下さい。
(3) 志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙 B	<p>① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 以下 a～c の内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は不可。</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 本学、学部・学科・専攻を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について

出 願 書 類	注 意 事 項
(4)自己推薦書A(2-1)・(2-2) 本学所定用紙C	① 自己推薦書Aは、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 以下a～eの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。 a. 外国語の学習および出願資格を満たす資格の取得に対する取り組み b. 外国語(英語等)以外の教科・科目に対する学習について c. 学校内外での諸活動等について d. 出願資格を満たす資格以外の資格・検定に対する取り組み e. 自己PR
(5)自己推薦書B 本学所定用紙D	自己推薦書Aの内容をふまえ(要約を含む)、出願資格を満たす資格に係る外国語で記載(英語・フランス語は200単語程度、中国語は300字程度)して下さい。
(6)資格取得を証明する書類	【出願資格等】 ① 入学志願票「1.資格取得 第一志望学科・専攻における出願資格を満たす資格」に記載した資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注2)を必ず提出して下さい。 ② 入学志願票「1.資格取得 出願資格を満たす資格以外の取得資格」に記載した場合は、その資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注2)を提出して下さい。(語学・情報・商業に関する資格) 【外部語学検定試験の活用】 ① 外部語学検定試験の活用を希望する場合、資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注2)を必ず提出して下さい。 ② 【出願資格等】 の①の書類をもって資格取得を証明する書類とする場合は、提出の必要はありません。
(7)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類	※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑦を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。 ① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。 ② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注2) ③ 外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a.修了(見込)証明書とb.在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c.日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。 ④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。 ⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。 ⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a.高等学校の調査書とb.高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。 ⑦ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a.その修了(見込)証明書とb.成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。

特別選抜Ⅱ 国際社会志向型(自己推薦入試)

■募集学部・学科・専攻、年次、募集人員、修業年限

学部	学科	専攻	年次	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	第1年次	10名
		英語コミュニケーション専攻		6名
		英語教育専攻		2名
	フランス語学科	3名		
	中国語学科	2名		
世界教養学部	世界教養学科	4名		
	国際日本学科	2名		
世界共生学部	世界共生学科	4名		
現代国際学部	現代英語学科	4名		
	国際教養学科	4名		
	グローバルビジネス学科	3名		

修業年限 4年

■入学時期

2019年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2019年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)(5)の強い意欲・志を明確に持つもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの
- (4) 本学の教育内容を十分に理解したうえで、本学において学ぶ強い意欲を持つ者
- (5) 言語、異文化、国際社会への強い関心を有し、将来、国際社会での活躍を志す者

■志望学科・専攻について

第三志望の学科まで登録することができます。なお、英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、志望学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を志望することができます。合否判定は、第一志望の学科・専攻を優先します。

(学科・専攻の前の算用数字は、実際の志望順位を示しています。例1～5は、第三志望の学科まで登録した場合です。なお、英米語学科の3専攻は連続した志望順位でなくても登録可能です。)

- | | | | |
|------|---------------|----------------------|---------------|
| (例1) | 1 英米語学科英米語専攻 | 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻 | |
| | 3 英米語学科英語教育専攻 | 4 グローバルビジネス学科 | 5 国際日本学科 |
| (例2) | 1 英米語学科英米語専攻 | 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻 | |
| | 3 グローバルビジネス学科 | 4 国際日本学科 | 5 英米語学科英語教育専攻 |
| (例3) | 1 英米語学科英米語専攻 | 2 英米語学科英語教育専攻 | 3 グローバルビジネス学科 |
| | 4 国際日本学科 | | |
| (例4) | 1 英米語学科英米語専攻 | 2 グローバルビジネス学科 | 3 国際日本学科 |
| (例5) | 1 世界共生学科 | 2 グローバルビジネス学科 | 3 国際日本学科 |

■専願・併願について

本特別選抜は、専願制です。第一志望学科・専攻に合格した場合は、必ず、本学に入学して下さい。ただし、第二志望以降の学科・専攻に合格した場合は、入学を義務付けません。

従って、本学の他の入学試験ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

■入学試験日程および入学検定料

- | | | |
|-----------------|-------------------------------------|------------------|
| (1) 出願期間【ネット出願】 | 2018年 9月 1日(土)～2018年 9月 7日(金) 17時まで | |
| | <出願書類郵送締切日> | 2018年 9月 7日(金) |
| | | [日本国内に限り締切日消印有効] |
| (2) 試験日 | 2018年 9月30日(日) | |
| (3) 合格発表日 | 2018年10月 7日(日) | |
| (4) 第1次入学手続締切日 | 2018年10月16日(火) | [締切日納付金振込有効] |
| (5) 第2次入学手続締切日 | 2019年 1月25日(金) | [締切日納付金振込有効] |
| (6) 納付金返還申出期日 | 2019年 3月30日(土) 13時まで | |
| (7) 入学検定料 | 35,000円 | |

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

32ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2018年9月7日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

- | | |
|----------|--|
| (1) 書類審査 | |
| (2) 適性検査 | 英語の基礎的な理解、日本語の読解・表現力、国際事情を含む一般常識
90分 150点 |
| (3) 面接 | 日本語による口頭試問 |

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試課に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備なものがある場合は、受付できませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。

注2) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1)ネット出願確認票 [右記試験区分共通] 所定用紙印刷	<p>ネット出願確認票は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別選抜Ⅰ 英語等有資格型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅱ 国際社会志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 世界人材志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅳ アジア事情探究型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅴ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅵ 専門学科・総合学科卒業生入試 <p>の試験区分において共通です。従って、複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</p> <p>画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷して下さい。</p>
(2)入学志願票 本学所定用紙E	<p>「2. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外での海外での在留内容について記入して下さい。</p>
(3)志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙F	<p>① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本特別選抜の入学者受入方針である「本学の教育内容を十分に理解したうえで、本学において学ぶ強い意欲を持つ者」「言語、異文化、国際社会への強い関心を有し、将来、国際社会での活躍を志す者」を充分理解し、以下の2つのテーマについて、a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は不可。</p> <p><テーマ></p> <p>「国内外の国際時事に関する具体的な事象を題材に自らの考えを述べる」 「将来、国際社会においてどのような活躍を志すのか」</p> <p>a. 本学、学部・学科・専攻を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について</p>
(4)自己推薦書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙G	<p>① 自己推薦書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本特別選抜の入学者受入方針である「本学の教育内容を十分に理解したうえで、本学において学ぶ強い意欲を持つ者」「言語、異文化、国際社会への強い関心を有し、将来、国際社会での活躍を志す者」を充分理解し、以下a～dの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。</p> <p>a. 外国語(英語等)の学習に対する取り組み b. 外国語(英語等)以外の教科・科目に対する学習について c. 学校内外での諸活動等について d. 自己PR</p>

出 願 書 類	注 意 事 項
(5)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑦を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注2)</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a.修了(見込)証明書とb.在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c.日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a.高等学校の調査書とb.高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a.その修了(見込)証明書とb.成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>

特別選抜Ⅲ 世界人材志向型(自己推薦入試)

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
世界教養学部	世界教養学科	第1年次	若干名
世界共生学部	世界共生学科		若干名

修業年限 4年

■入学時期

2019年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2019年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)(5)の強い意欲・志を明確に持つもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの
- (4) 本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科において学ぶ強い意欲を持つ者
- (5) 世界的な競争と共生が進む現代社会において、個人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、他者へのおもいやりと寛容さ、豊かな共感力、リスクに強いタフな精神性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識など、多文化共生社会で生じる矛盾や誤解を積極的に解決できる世界人材を志す者

■志望学科について

第二志望の学科を登録することができます。合否判定は、第一志望の学科を優先します。

■専願・併願について

本特別選抜は、併願制です。従って、本学の他の入学試験ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

■入学試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2018年 9月 1日(土)～2018年 9月 7日(金) 17時まで
＜出願書類郵送締切日＞ 2018年 9月 7日(金)
[日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2018年 9月22日(土)
- (3) 合格発表日 2018年10月 7日(日)
- (4) 第1次入学手続締切日 2018年10月16日(火) [締切日納付金振込有効]
- (5) 第2次入学手続締切日 2019年 1月25日(金) [締切日納付金振込有効]
- (6) 納付金返還申出期日 2019年 3月30日(土) 13時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

32ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2018年9月7日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

- (1) 書類審査
- (2) 適性検査 英語 60分 100点
- (3) 面接 日本語による口頭試問

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試課に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備なものがある場合は、受付できませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。

注2) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1) ネット出願確認票 [右記試験区分共通] 所定用紙印刷	ネット出願確認票は、 ・特別選抜Ⅰ 英語等有資格型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅱ 国際社会志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 世界人材志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ アジア事情探究型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試 の試験区分において共通です。従って、 <u>複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</u> 画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷をして下さい。
(2) 入学志願票 本学所定用紙H	「2. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外での海外での在留内容について記入して下さい。
(3) 志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙I	① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本特別選抜の入学受入方針である「本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科において学ぶ強い意欲を持つ者」「世界的な競争と共生が進む現代社会において、個人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、他者へのおもいやりと寛容さ、豊かな共感力、リスクに強いタフな精神性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識など、多文化共生社会で生じる矛盾や誤解を積極的に解決できる世界人材を志す者」を充分理解し、以下の2つのテーマについて、a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は不可。 <テーマ> 「異文化と触れ合う機会に直面し、その文化を理解し、その人たちと共に生きていくことについて、自分の経験または考えをわかりやすく述べる」 「グローバル化が進むこれからの世界で必要とされる教養や専門性、コミュニケーション能力について自分の考えを述べる」 a. 本学、学部・学科を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について

出 願 書 類	注 意 事 項
<p>(4)自己推薦書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙J</p>	<p>① 自己推薦書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本特別選抜の入学受入方針である「本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学世界教養学部世界教養学科・世界共生学部世界共生学科において学ぶ強い意欲を持つ者」「世界的な競争と共生が進む現代社会において、個人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、他者へのおもいやりと寛容さ、豊かな共感力、リスクに強いタフな精神性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識など、多文化共生社会で生じる矛盾や誤解を積極的に解決できる世界人材を志す者」を充分理解し、以下a～eの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。</p> <p>a. 外国語(英語等)の学習に対する取り組み</p> <p>b. 外国語(英語等)以外の教科・科目に対する学習について</p> <p>c. 世界の様々な言語や文化への興味・関心について</p> <p>d. 学校内外での諸活動等について</p> <p>e. 自己PR</p>
<p>(5)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類</p>	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑦を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注2)</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a. 修了(見込)証明書とb. 在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c. 日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a. 高等学校の調査書とb. 高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a. その修了(見込)証明書とb. 成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>

特別選抜Ⅲ アジア事情探究型(自己推薦入試)

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
外国語学部	中国語学科	第1年次	若干名

修業年限 4年

■入学時期

2019年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2019年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)(5)の強い意欲・志を明確に持つもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの
- (4) 本学外国語学部中国語学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学外国語学部中国語学科において学ぶ強い意欲を持つ者
- (5) 中国語圏およびアジア地域の事情を深く認識し、外国語力(中国語・英語)を駆使して、中国の文化・社会・経済に関する学びを深めることに対して強い志を持つ者

■ 専願・併願について

本特別選抜は、併願制です。従って、本学の他の入学試験ならびに他大学を併願することは差し支えありません。ただし、同一試験日に実施される本学の特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型（自己推薦入試）ならびに特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試については併願することはできません。

■ 入学試験日程および入学検定料

- | | | |
|----------------|---|------------------|
| (1) 出願期間 | 【ネット出願】 2018年 9月 1日(土)～2018年 9月 7日(金) 17時まで | |
| | <出願書類郵送締切日> 2018年 9月 7日(金) | [日本国内に限り締切日消印有効] |
| (2) 試験日 | 2018年 9月23日(日) | |
| (3) 合格発表日 | 2018年10月 7日(日) | |
| (4) 第1次入学手続締切日 | 2018年10月16日(火) | [締切日納付金振込有効] |
| (5) 第2次入学手続締切日 | 2019年 1月25日(金) | [締切日納付金振込有効] |
| (6) 納付金返還申出期日 | 2019年 3月30日(土) 13時まで | |
| (7) 入学検定料 | 35,000円 | |

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。
32ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(2018年9月7日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■ 選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

- | | |
|----------|---|
| (1) 書類審査 | |
| (2) 適性検査 | 中国を中心とするアジア事情に関して日本語での文章理解と試問
60分 100点 |
| (3) 面接 | 日本語および基礎的な英語に関する口頭試問 |

■ 出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試課に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備なものがある場合は、受付できませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。

注2) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1) ネット出願確認票 [右記試験区分共通] 所定用紙印刷	ネット出願確認票は、 ・特別選抜Ⅰ 英語等有資格型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅱ 国際社会志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 世界人材志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ アジア事情探究型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試 の試験区分において共通です。従って、 <u>複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</u> 画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷をして下さい。
(2) 入学志願票 本学所定用紙K	「2. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外での海外での在留内容について記入して下さい。
(3) 志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙L	① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本特別選抜の入学者受入方針である「本学外国語学部中国語学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学外国語学部中国語学科において学ぶ強い意欲を持つ者」「中国語圏およびアジア地域の事情を深く認識し、外国語力(中国語・英語)を駆使して、中国の文化・社会・経済に関する学びを深めることに対して強い志を持つ者」を充分理解し、以下の2つのテーマについて、a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は不可。 <テーマ> 「アジア事情に関する具体的な事象を例としてあげ、自分の考えを述べる」 「将来、中国語圏およびアジア地域において、どのような行動・活躍を志すのか」 a. 本学外国語学部中国語学科を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について
(4) 自己推薦書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙M	① 自己推薦書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本特別選抜の入学者受入方針である「本学外国語学部中国語学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学外国語学部中国語学科において学ぶ強い意欲を持つ者」「中国語圏およびアジア地域の事情を深く認識し、外国語力(中国語・英語)を駆使して、中国の文化・社会・経済に関する学びを深めることに対して強い志を持つ者」を充分理解し、以下a～eの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。 a. 外国語(中国語・英語等)の学習に対する取り組み b. 外国語(中国語・英語等)以外の教科・科目に対する学習について c. 中国の文化・社会・経済への関心について d. 学校内外での諸活動等について e. 自己PR

出 願 書 類	注 意 事 項
(5)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑦を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注2)</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a.修了(見込)証明書とb.在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c.日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a.高等学校の調査書とb.高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a.その修了(見込)証明書とb.成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>

特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試)

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
世界教養学部	国際日本学科	第1年次	若干名

修業年限 4年

■入学時期

2019年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2019年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)(5)の強い意欲・志を明確に持つもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの
- (4) 本学世界教養学部国際日本学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学世界教養学部国際日本学科において学ぶ強い意欲を持つ者
- (5) コミュニケーション力の重要性を深く認識し、社会的・文化的な知識を身につけ、日本語力・外国語力を駆使して、日本を世界に発信するための学びに対して強い志を持つ者

■ 専願・併願について

本特別選抜は、併願制です。従って、本学の他の入学試験ならびに他大学を併願することは差し支えありません。ただし、同一試験日に実施される本学の特別選抜Ⅲ アジア事情探究型(自己推薦入試)ならびに特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試については併願することはできません。

■ 入学試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2018年 9月 1日(土)～2018年 9月 7日(金) 17時まで
＜出願書類郵送締切日＞ 2018年 9月 7日(金)
[日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2018年 9月23日(日)
- (3) 合格発表日 2018年10月 7日(日)
- (4) 第1次入学手続締切日 2018年10月16日(火) [締切日納付金振込有効]
- (5) 第2次入学手続締切日 2019年 1月25日(金) [締切日納付金振込有効]
- (6) 納付金返還申出期日 2019年 3月30日(土) 13時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

32ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2018年9月7日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■ 選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

- (1) 書類審査
 - (2) 適性検査Ⅰ 国語(言語知識と文章表現) 60分 100点
 - (3) 適性検査Ⅱ 英語(課題提示型英作文) 30分 50点
- 以下の3課題より1課題を出題し、200単語程度で記述する。

＜課題＞

「あなたが好きな日本語の言葉(単語)を一つ選び、その理由を述べなさい」

「自分の本学科卒業後の姿について書きなさい」

「あなたが本学に入ったら、授業やサークル活動等で自分はどういうような貢献ができると思うか述べなさい」

- (4) 面接 日本語および基礎的な英語に関する口頭試問

■ 出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試課に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備なものがある場合は、受付できませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。

注2) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1) ネット出願確認票 [右記試験区分共通] 所定用紙印刷	ネット出願確認票は、 ・特別選抜Ⅰ 英語等有資格型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅱ 国際社会志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 世界人材志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ アジア事情探究型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試 の試験区分において共通です。従って、 <u>複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</u> 画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷をして下さい。
(2) 入学志願票 本学所定用紙N	「2. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外での海外での在留内容について記入して下さい。
(3) 志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙O	① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本特別選抜の入学者受入方針である「本学世界教養学部国際日本学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学世界教養学部国際日本学科において学ぶ強い意欲を持つ者」「コミュニケーション力の重要性を深く認識し、社会的・文化的な知識を身につけ、日本語力・外国語力を駆使して、日本を世界に発信するための学びに対して強い志を持つ者」を充分理解し、以下のテーマについて、a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は不可。 <テーマ> 「現在の日本におけるコミュニケーション問題の例をあげ、日本社会に生きる人として自分自身が身につけたいと思うコミュニケーション能力の内容と、それを身につけたいと思う理由について述べる」 a. 本学世界教養学部国際日本学科を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について
(4) 自己推薦書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙P	① 自己推薦書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本特別選抜の入学者受入方針である「本学世界教養学部国際日本学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学世界教養学部国際日本学科において学ぶ強い意欲を持つ者」「コミュニケーション力の重要性を深く認識し、社会的・文化的な知識を身につけ、日本語力・外国語力を駆使して、日本を世界に発信するための学びに対して強い志を持つ者」を充分理解し、以下 a～f の内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。 a. 国語の学習に対する取り組み b. 外国語(英語等)の学習に対する取り組み c. 国語・外国語(英語等)以外の教科・科目に対する学習について d. 日本語・日本文化への関心について e. 学校内外での諸活動等について f. 自己PR

出 願 書 類	注 意 事 項
(5)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑦を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注2)</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a.修了(見込)証明書とb.在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c.日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a.高等学校の調査書とb.高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a.その修了(見込)証明書とb.成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>

特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
現代国際学部	グローバルビジネス学科	第1年次	若干名

修業年限 4年

■入学時期

2019年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)の条件をすべて満たす者で、(4)の強い意欲・志を明確に持つもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校の商業に関する学科もしくは総合学科に在籍し、商業に関する科目を20単位以上修得し、2017年4月以降に卒業した者または卒業見込みの者
- (2) 英語の評定平均値が3.5以上で、学習成績概評がB段階以上の者
- (3) 全国商業高等学校協会主催簿記実務検定2級以上もしくは日本商工会議所簿記検定3級以上の資格を有している者
- (4) 本学現代国際学部グローバルビジネス学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学現代国際学部グローバルビジネス学科において学ぶ強い意欲を持つ者

■専願・併願について

本特別選抜は、併願制です。従って、本学の他の入学試験ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

ただし、同一試験日に実施される本学の特別選抜Ⅲ アジア事情探究型(自己推薦入試)ならびに特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試)については併願することはできません。

■入学試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2018年 9月 1日(土)～2018年 9月 7日(金) 17時まで
 <出願書類郵送締切日> 2018年 9月 7日(金)
 [日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2018年 9月23日(日)
- (3) 合格発表日 2018年10月 7日(日)
- (4) 第1次入学手続締切日 2018年10月16日(火) [締切日納付金振込有効]
- (5) 第2次入学手続締切日 2019年 1月25日(金) [締切日納付金振込有効]
- (6) 納付金返還申出期日 2019年 3月30日(土) 13時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

32ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2018年9月7日(金) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■ 選抜方法

書類審査および面接の結果を総合して選抜をする。

- (1) 書類審査
- (2) 面接 日本語による口頭試問

■ 出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試課に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備なものがある場合は、受付できませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。

注2) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1) ネット出願確認票 [右記試験区分共通] 所定用紙印刷	<p>ネット出願確認票は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別選抜Ⅰ 英語等有資格型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅱ 国際社会志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 世界人材志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ アジア事情探究型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試 <p>の試験区分において共通です。従って、<u>複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</u></p> <p>画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷をして下さい。</p>
(2) 入学志願票 本学所定用紙Q	「3. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外での海外での在留内容について記入して下さい。
(3) 志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙R	<p>① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本特別選抜の入学受入方針である「本学現代国際学部グローバルビジネス学科の教育内容を十分に理解したうえで、本学現代国際学部グローバルビジネス学科において学ぶ強い意欲を持つ者」を充分理解し、以下a~hの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は不可。</p> <p>a. 本学現代国際学部グローバルビジネス学科を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について d. 外国語(英語等)の学習に対する取り組み e. 商業の学習に対する取り組み f. 外国語(英語等)・商業以外の教科・科目に対する学習について g. 学校内外での諸活動等について h. 自己PR</p>

出 願 書 類	注 意 事 項
(4)テーマに基づく論述書類 (2-1)・(2-2) 本学所定用紙S	<p>① テーマに基づく論述書類は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 以下のテーマについて、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に論述して下さい。</p> <p><テーマ> 「あなたが始めたい起業について述べなさい」</p>
(5)資格取得を証明する書類	<p>① 入学志願票 「1.資格取得 出願資格を満たす資格」に記載した資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注2)を必ず提出して下さい。</p> <p>② 入学志願票 「1.資格取得 出願資格を満たす資格以外の取得資格」を記載した場合は、その資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注2)を提出して下さい。(語学・情報・商業に関する資格)</p>
(6)出願資格(1)(2)を証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①・②を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)の調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注2)</p>

海外帰国生徒特別選抜

■募集学部・学科・専攻、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	専 攻	年 次	募集人員
外国語学部	英 米 語 学 科	英米語専攻	第 1 年 次	若干名
		英語コミュニケーション専攻		若干名
		英語教育専攻		若干名
	フランス語学科	若干名		
	中国語学科			若干名
世界教養学部	世界教養学科			若干名
	国際日本学科			若干名
世界共生学部	世界共生学科			若干名
現代国際学部	現代英語学科			若干名
	国際教養学科			若干名
	グローバルビジネス学科		若干名	

修業年限 4年

■入学時期

2019年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)の条件をすべて満たす者または2019年3月31日までに満たす見込みの者

- (1) 日本の国籍を有する者、日本への永住を許可された外国人またはこれに準ずる在留資格を有する者(出入国管理及び難民認定法による。)で、18歳に達したもの
- (2) 国の内外を問わず通常の課程による12年の初等・中等教育を修了した者
- (3) 次の①②③④⑤⑥⑦⑧のいずれかに該当する者
 - ① 海外において、当該国の教育課程に基づく高等学校に1学年以上継続して在学し、外国の高等学校を2017年4月1日以降に卒業(修了)した者で、原則として当該国の学校教育制度に基づく大学入学資格を有するもの。なお、高等学校卒業時に実施される国家試験等の統一試験またはこれに準ずる試験を受験していることが望ましい
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程に1学年以上継続して在学し、2017年4月1日以降に修了した者
 - ③ 海外におけるインターナショナルスクールの日本の高等学校に相当する学年に1学年以上継続して在学し、2017年4月1日以降に卒業(修了)した者で、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得したもの
 - ④ 海外における外国の高等学校(文部科学大臣が認定した在外教育施設を含む。)に1学年以上継続して在学し、日本の高等学校もしくは中等教育学校を2017年4月1日以降に卒業した者
 - ⑤ 海外において、通算6年以上または継続4年以上教育を受け、帰国後、日本の高等学校もしくは中等教育学校を2017年4月1日以降に卒業した者
 - ⑥ 海外において正規の教育制度に基づく教育を受け、国内の帰国子女の受け入れを主たる目的として設置された高等学校または帰国子女の受け入れ枠を設けている高等学校ならびに特別な受け入れ体制を持つ高等学校に在学し、学校長が帰国子女と認めた者で、2017年4月1日以降に卒業したもの
 - ⑦ 海外において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格のいずれかを、2017年4月1日以降に取得したもの
 - ⑧ 本学が帰国生徒と認めた者

■志望学科・専攻について

第一志望の学科・専攻のみの登録となります。

■専願・併願について

本特別選抜は、併願制です。従って、本学の他の入学試験ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

■入学試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2018年 9月10日(月)～2018年 9月18日(火) 17時まで
 <出願書類郵送締切日> 2018年 9月18日(火)
 [日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2018年10月14日(日)
- (3) 合格発表日 2018年10月18日(木)
- (4) 第1次入学手続締切日 2018年10月26日(金) [締切日納付金振込有効]
- (5) 第2次入学手続締切日 2019年 1月25日(金) [締切日納付金振込有効]
- (6) 納付金返還申出期日 2019年 3月30日(土) 13時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の免除が適用される場合があります。

32ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2018年9月18日(火)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■選抜方法

書類審査、学力検査、面接の結果を総合して選抜をする。

学 科	専 攻	選 抜 方 法
英 米 語 学 科	英米語専攻	書類審査
	英語コミュニケーション専攻	学力検査<英 語(70分・200点)> 学力検査<小論文(600字程度)(60分・100点)>
	英語教育専攻	面 接<外国語についての能力検査を行う場合がある。>
フランス語学科		書類審査 学力検査<英語またはフランス語：出願時届出制(70分・200点)> 学力検査<小論文(600字程度)(60分・100点)> 面 接<外国語についての能力検査を行う場合がある。>
中国語学科		書類審査 学力検査<英語または中国語：出願時届出制(70分・200点)> 学力検査<小論文(600字程度)(60分・100点)> 面 接<外国語についての能力検査を行う場合がある。>
世界教養学科		
国際日本学科		書類審査
世界共生学科		学力検査<英 語(70分・200点)>
現代英語学科		学力検査<小論文(600字程度)(60分・100点)>
国際教養学科		面 接<外国語についての能力検査を行う場合がある。>
グローバルビジネス学科		

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試課に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備なものがある場合は、受付できませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。

注2) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

※(1)(2)(3)(4)(7)(8)(9)の書類は全員提出して下さい。

※(5)の①の書類は、海外の高等学校の卒業(見込)者で高等学校卒業時に実施される国家試験等の統一試験またはこれに準ずる試験を受験していない場合は提出の必要はありません。

※(6)の書類は、帰国子女として高等学校に入学した者は提出して下さい。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1)ネット出願確認票 所定用紙印刷	画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷して下さい。
(2)入学志願票 (2-1)・(2-2) 本学所定用紙T	① 入学志願票は、記載の有無にかかわらず、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 「1.海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外での海外での在留内容について記入して下さい。
(3)最終出身学校の卒業証明書 もしくは卒業見込証明書	① 海外の高等学校または海外におけるインターナショナルスクールの卒業(見込)者は、高等学校が発行する卒業(見込)証明書または卒業証書(diploma)の写し(注2)を提出して下さい。 ② 日本の高等学校(中等教育学校を含む)または在外教育施設(日本人学校等)の卒業(見込)者は、卒業年月の記載のある調査書を提出して下さい。
(4)高等学校の最終学年を含む 3年間の成績証明書	① できるかぎり高等学校で厳封された成績証明書を提出して下さい。 ② 学年ごとの高等学校全期間の成績評価がわかる成績証明書を提出して下さい。 ③ 複数の高等学校に在籍した者は、入学・編入学・退学・休学等の年月が記載された成績証明書を在籍したそれぞれの高等学校から直接発行を受けて提出して下さい。ただし、最終の高等学校でそれまでの成績を認定され、3年間すべての成績評価が記載されている場合は、その成績証明書のみ提出して下さい。 ④ 日本の高等学校(中等教育学校を含む)卒業(見込)者で、在学中に留学をした者は、調査書に加え、高等学校に提出した留学期間中の成績証明書の写し(注2)を提出して下さい。

出 願 書 類	注 意 事 項
(5)国家試験等の統一試験の成績評価証明書	<p>① 海外の高等学校の卒業(見込)者(出願資格(3)の①の該当者)は、当該国の大学入学資格試験、高等学校卒業時に実施される国家試験等の統一試験またはこれに準ずる試験の成績評価証明書 ※ 国家試験等の統一試験については31ページ以降の指示に従って下さい。</p> <p>② 海外におけるインターナショナルスクールの卒業(見込)者(出願資格(3)の③の該当者)は、国際バカロレア資格証明書の写し(注2)および国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書を提出して下さい。</p> <p>③ 海外において、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格のいずれかを取得した者(出願資格(3)の⑦の該当者)は、以下の証明書等を提出して下さい。 国際バカロレア資格 国際バカロレア資格証明書の写し(注2)および国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書 アビトゥア資格 一般的大学入学資格証明書の写し(注2) バカロレア資格 バカロレア資格証明書の写し(注2)および成績評価証明書</p>
(6)帰国子女に関する証明書 本学所定用紙U	帰国子女(出願資格(3)の⑥の該当者)として出願する者は、学校長が署名・捺印をした本学所定の帰国子女に関する証明書を提出して下さい。
(7)海外在学証明書	<p>書式は特に定めませんが、外国の学校(高等学校・中学校・小学校)の在籍期間を証明できる書類を提出して下さい。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 留学した学校が発行した入学年月および卒業年月の記載がある卒業証明書 ・ 高等学校が発行する調査書(「指導上参考となる諸事項」の欄に留学先の国名、学校名、出国年月、帰国年月の記載があるもの) ・ 公的機関が作成した留学先の国名、学校名、入学年月、卒業(見込)年月の記載のある書類
(8)志望理由書 本学所定用紙V	本学への志望理由、入学後の希望等について日本語で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は不可。
(9)本人確認できる書類	<p>① 日本国籍を有する者は、出願前3ヶ月以内に発行された住民票記載事項証明書(本人の氏名・生年月日・世帯主の氏名・世帯主との続柄が記載されているもの)を提出して下さい。</p> <p>② 外国籍の者は、出願前3ヶ月以内に発行された「住民票の写し(本人の氏名・生年月日・国籍・在留資格・在留期間・在留カード等番号・世帯主の氏名・世帯主との続柄が記載されているもの)」ならびに在留カードの写し(両面)(注2)を提出して下さい。</p>
(10)資格取得を証明する書類	<p>① 入学志願票(2-2)の「4. 取得資格」を記載した場合は、提出して下さい。</p> <p>② 語学・情報・商業に関する資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注2)を提出して下さい。</p>

■ 国家試験等の統一試験について

海外の高等学校の卒業（見込）者で、次表にある当該国の大学入学に必要な国家試験等の統一試験を受験している場合、科目別の評価が明示された成績評価証明書を提出して下さい。

注1) 成績評価証明書は、できる限り高等学校または発行機関により封筒に厳封されたものを提出して下さい。

注2) 成績評価証明書が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの（Certified true copy）であることの署名および公印（原本証明等）を受けた上、提出して下さい。

教育制度	試験名
(1)アメリカ合衆国の教育制度によるもの	次のいずれかの試験を受験し、最新のスコアカードの写し（注2）を提出して下さい。 ① SAT Reasoning Test™ ② ACT ③ TOEFL® (Test of English as a Foreign Language)
(2)イギリスの教育制度によるもの	GCE A レベル(General Certificate of Education Advanced Level)の3科目の受験結果の写し(注2)を提出して下さい。
(3)フランスの教育制度によるもの	Baccalaureat の成績評価証明書を提出して下さい。 (Option Internationale du Baccalaureatでも可。) ※ 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明（原本証明等）を受けた上、添付して下さい。
(4)ドイツの教育制度によるもの	Abitur の成績評価証明書を提出して下さい。 ※ 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明（原本証明等）を受けた上、添付して下さい。
(5)ニュージーランドの教育制度によるもの	NCEA Level 3(National Certificate of Educational Achievement Level 3)の成績評価証明書を提出して下さい。 ※ Year 13 在学中でNCEA Level 3 未受験の場合は、TOEFL等を受験して、その成績証明書を提出することが望ましい。
(6)オーストラリアの教育制度によるもの	各州の定める統一試験の評価証明書を提出して下さい。 ※ 12年生在学中で各州の定める統一試験を未受験の場合は、TOEFL等を受験して、その成績証明書を提出することが望ましい。
(7)カナダの教育制度によるもの	各州の教育省が定める高等学校の卒業要件を満たし、州の統一試験等の成績が記載されていれば、出願書類(4)の成績証明書のみでかまいません。 ※ 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明（原本証明等）を受けた上、添付して下さい。
(8)その他の国の教育制度によるもの	① 統一試験等の制度がある国の場合は、その規則に従って受験した成績評価証明書を提出して下さい。その際、統一試験制度についての公式資料をあわせて提出して下さい。 ② 統一試験等の制度がない国の場合は、できる限りTOEFL等の試験を受験して、その成績評価証明書を提出して下さい。 ※ 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明（原本証明等）を受けた上、添付して下さい。

入学検定料

入学検定料は、各試験区分の1出願ごとに定められていますが、インターネットを利用して出願することで、入学検定料の割引・免除が適用されます。

9月から11月にかけて実施される試験区分（特別選抜Ⅰ 英語等有資格型（自己推薦入試）、特別選抜Ⅱ 国際社会志向型（自己推薦入試）、特別選抜Ⅲ 世界人材志向型（自己推薦入試）、特別選抜Ⅲ アジア事情探究型（自己推薦入試）、特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型（自己推薦入試）、特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試、海外帰国生徒特別選抜、推薦入試（一般公募推薦）を対象とした「特別選抜・推薦入試 ネット出願フリーパス」により、どのような試験区分の出願にもかかわらず、入学検定料の割引（【ネット出願 特別選抜割引】）・免除（【ネット出願 海外帰国生徒特別選抜 入学検定料免除】・【ネット出願 推薦入試（一般公募推薦） 入学検定料免除】）の適用により、入学検定料は上限35,000円となります。

■【ネット出願 特別選抜割引】

- ・入学検定料の割引は、「一括同時出願」に限り認められます。
- ・「一括同時出願」とは、インターネットを利用した「ネット出願」により、1度で同時登録した場合です。よって、出願後の追加、変更、取消は認められません。
- ・「一括同時出願」による入学検定料の割引が適用となる試験区分は以下のとおりです。

試験区分	入学検定料	
	1出願	2出願以上
特別選抜Ⅰ 英語等有資格型(自己推薦入試)	35,000円 ※1出願または2出願以上でも同額	
特別選抜Ⅱ 国際社会志向型(自己推薦入試)		
特別選抜Ⅲ 世界人材志向型(自己推薦入試)		
特別選抜Ⅲ アジア事情探究型(自己推薦入試)		
特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試)		
特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試		

■【ネット出願 海外帰国生徒特別選抜 入学検定料免除】

インターネットを利用した「ネット出願」で、「特別選抜Ⅰ 英語等有資格型（自己推薦入試）」「特別選抜Ⅱ 国際社会志向型（自己推薦入試）」「特別選抜Ⅲ 世界人材志向型（自己推薦入試）」「特別選抜Ⅲ アジア事情探究型（自己推薦入試）」「特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型（自己推薦入試）」「特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試」に、1出願以上の出願をした場合、「海外帰国生徒特別選抜」の入学検定料が免除されます。

【ネット出願 推薦入試（一般公募推薦） 入学検定料免除】について

インターネットを利用した「ネット出願」で、「特別選抜Ⅰ 英語等有資格型（自己推薦入試）」「特別選抜Ⅱ 国際社会志向型（自己推薦入試）」「特別選抜Ⅲ 世界人材志向型（自己推薦入試）」「特別選抜Ⅲ アジア事情探究型（自己推薦入試）」「特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型（自己推薦入試）」「特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試」に、「海外帰国生徒特別選抜」に、1出願以上の出願をした場合、「推薦入試（一般公募推薦）」の入学検定料が免除されます。